

2004年 3月 5日

日興コーディアル証券のセパレートリー・マネージド・アカウント(SMA)
「プレミアポート」の提供開始について

株式会社 日興コーディアル グループ
日興コーディアル証券株式会社
日興コーディアル・アドバイザーズ株式会社

このたび日興コーディアル証券株式会社(本店所在地:東京都千代田区、取締役社長・有村純一)は、主に個人のお客様を対象としたセパレートリー・マネージド・アカウント(Separately Managed Account; 以下「SMA」)サービスを、「プレミアポート」のブランド名で、今年4月から提供開始いたします。

また、このサービスを専門に担当する「プレミアポート・アドバイスセンター」を設置して、お客様にご満足いただけるサービスを目指します。

プレミアポートサービスロゴマーク



「プレミアポート」は、お客様と日興コーディアル・アドバイザーズ(SMA サービスを専門に提供する投資顧問会社)との投資一任契約に基づいて、お客様の投資スタイルに沿ったポートフォリオ運用をお客様自身の口座において行う、新しい資産運用・管理サービスです。

証券投資のスタイルを変革する革新的なサービスであり、政府の提唱する「証券市場の改革促進プログラム」の推進にも寄与するものと考えております。

また、「プレミアポート」には、米国のフォリオ社(社長・スティーブン・ウォルマン)との提携により、日本で初めて「金額ベース株式売買システム」を採用いたしました。このシステムによって、少額からの本格的なポートフォリオ運用が可能となりました。

< プレミアポートのサービスとは >

お取引の仕組み

1. お客様は、日興コーディアル証券にプレミアポート取引口座を開設し、日興コーディアル・アドバイザーズ(SMA サービスを専門に提供する投資顧問会社)と投資一任契約を締結していただきます。この「投資一任契約」に基づいて有価証券の運用・管理サービスをご提供いたします(下図参照)。



2. プレミアポート取引口座はお客様の証券取引口座内に開設されますので、投資する有価証券の銘柄・数量等の運用経過や運用成果などさまざまな情報を、ウェブサイトを通じていつでもどこでもご覧いただけます。

また、保有する株式については通常の株式税制を利用することが出来ます(特定口座の「源泉徴収なし」でご利用ください。「源泉徴収あり」については今後お取扱いを開始する予定です)。

3. 日興コーディアル・アドバイザーズは、外部の運用会社と再委任または助言契約を締結して、さまざまな運用スタイルのポートフォリオをご提供いたします。(下図及びご参考 を参照)

当初は日本株式からのご提供です。その後外国株式、外国債券、国内債券などへ運用対象を拡大し、お客様の運用ニーズにお応えしていく予定です。



4. 日興コーディアル証券は、お客様の投資目的、投資スタンス、リスク許容度などを確認させていただいたうえで、お客様に適したポートフォリオをご提案させていただきます。

最低投資金額及び手数料

1. プレミアポートのお取引は1,000万円から、個々のポートフォリオには200万円からご投資いただけます。
2. お客様には、運用資産残高をベースとした手数料をご負担いただきます。
(一部のポートフォリオでは、運用成果の中から成功報酬を頂戴するものもあります)

その他の特長

1. 「金額ベース株式売買システム」

日本株式ポートフォリオでは米国フォリオ社との技術提携により開発された、日本初の「金額ベース株式売買システム」を採用しております。このため、少額の投資金額から本格的なポートフォリオ運用が出来るようになりました。

2. 「ストップ・ロス機能」

この機能により、お客様はポートフォリオごとに最大損失額の目安を設定することができますので、運用資産の損失の拡大を防止することができます。

3. 「カスタマイズ機能」

これは、あらかじめ特定の銘柄を売買対象から除外する機能です。
この機能により、お客様がポートフォリオに組み入れたくない銘柄がある場合や、インサイダー取引規制などで特定の銘柄の売買が出来ない場合などに対応出来ます。

4. 「メンバーズデスク」からのきめ細やかなサービス

日興コーディアル証券では、このサービスを専門に担当する「プレミアポート・アドバイスセンター」を新設し、そこに設けられた「メンバーズデスク」から、お客様にご満足いただけるきめ細やかなサービスをご提供いたします。

<フォリオ社について>

フォリオ (FOLIO *fn*, Inc) 社は、1998 年に米証券取引委員会 (SEC) 元理事のステイブン・ウォルマン (Steven M. H. Wallman) 氏によって設立されました (本社・米国ヴァージニア州)。

同社は米国において、金融システム提供会社として証券会社や金融機関などに最先端の投資プラットフォームを提供するとともに、証券会社としてフィナンシャルプランナーや一般投資家向けにオンライン証券取引サービスを提供しています。

同社の投資プラットフォームは、個人投資家に効率的な資産運用を提供するために開発されたもので、2003 年までに米国特許庁よりテクノロジーとビジネスモデルに対して 5 件の特許権を取得しております (日本でも特許出願済)。

同社の投資プラットフォームの主な特長は以下の 3 点です。

金額ベース株式売買システム

株式投資において小数点以下 5 桁までの株数の売買を行うことができます。このため、実質的に株式を株数ではなく金額ベースで取引出来ることとなり、少額からの株式運用が可能になります。

例えば、ソニー、富士通、シャープを、10 万円ずつ等金額で購入するといった取引などが可能になります。

少額からのポートフォリオ構築・管理機能

投資金額に関わらず、運用会社が提供するモデルポートフォリオをそのまま投資家の口座のなかで構築し、運用・管理することが出来ますので、運用会社が数多くの投資家とそれぞれに一任契約を結んで運用を行うことが可能になります。

例えば、各投資家の投資金額が 200 万円でも、運用会社から提供される 100 銘柄以上の銘柄で構成されるポートフォリオを、数万人の投資家の口座でそれぞれに運用することが出来ます。

カスタマイズ機能

投資家一人ひとりのニーズに従って運用対象としない銘柄を指定することが出来ますので、投資家それぞれの意向を反映したテーラーメイドな運用を行うことが出来ます。

<日興コーディアルグループとフォリオ社の関係について>

日興コーディアルグループは、フォリオ社の「投資家一人ひとりのために効率的な資産運用ツールを提供する」という企業理念と革新的なテクノロジーに注目し、2002 年 8 月に同社とテクノロジーライセンス契約を締結いたしました。

なお、2002 年 12 月設立の日興コーディアル・アドバイザーズが、この投資プラットフォームの日本での独占使用権を取得しております。

<フォリオ社社長(CEO) スティーブン・ウォルマンの略歴>

- 現在 フォリオ社社長(CEO)兼ブルッキングス研究所シニア・フェロー
- 1994-97年 米証券取引委員会(SEC)理事
- 1986-94年 コピントン&バーリング弁護士事務所 パートナー

SEC 理事在任中は、米国のオンライン証券業務に関わる政策立案と規制導入を担当し、90年代の米国金融業界におけるインターネットを中心とする IT テクノロジーの導入と普及に貢献。

90年代後半にニューヨーク証券取引所(NYSE)が推進した株価小数点化(株価の分数表示から小数点表示への移行)を主導。

<ご参考 : プレミアポートでご提供するモデルポートフォリオ一覧>

運用タイプ	モデルポートフォリオ名	運用会社	運用の概要	契約分類
ロング・ショート 市場中立型	NDCニュートラル 愛称: 鱈(いかり)	NDC インベストメント	買持ちと売建ての銘柄をベアで保有する戦略	再委任型
	Jニュートラル 愛称: 碧海(あおいうみ)	日興アセット マネジメント	少数精鋭の買持ち銘柄にTOPIXの 売建てを組み合わせ	
	Qニュートラル 愛称: 巡航	アナリティック・ インベスターズ(注)	計量分析モデルにより買持ち銘柄と 売建て銘柄を選択	
ウェイト調整型 ロング・ショート	成長株ヘッジ 愛称: 潮風	プロスペクト・アセット	小型成長株の買持ちと大型株の 売建ての比率を調整して運用	NKCA型 (助言付)
	エクイティヘッジ 愛称: 回帰線	J.P. モルガン・ フレミング・アセット	成長性重視の買持ち銘柄とTOPIX 売建ての比率を調整して運用	
ロング運用絶対リターン重視型	成長株リターン 愛称: 入道雲	エンジェルジャパン	利益成長と経営の革新性に注目、 銘柄は中小型株中心の運用	
	低位株リターン 愛称: とびうお	日興アセット マネジメント	東証1部で株価が低い銘柄に 特化した運用	
	Jリターン 愛称: 白鯧	メリルリンチIM	中型大型銘柄の中から割安性を 重視した運用	
運用型 ロング運用 ベンチマーク	業種ポート	日興コーディアル・ アドバイザーズ	東証33業種の業種別株価指数との連動を 目指すポートフォリオから、当初は 「電気機器」、「輸送用機器」、「情報通信」、 「医薬品」の4ポートフォリオをご提供	NKCA型 (助言なし)

(注) オールド・ミュチュアルグループ(IBUAMグループ)の運用会社

<ご参考 :日興コーディアル・アドバイザーズの概要>

社名 日興コーディアル・アドバイザーズ株式会社
(英文名) Nikko Cordial Advisors Ltd.

資本金 4億9,900万円

取締役社長 三枝良茂 (さいぐさ・よししげ)

本社所在地 東京都中央区新川 2-22-1 能登ビル 2階

主要業務内容 有価証券に関する投資顧問業務および投資一任に関わる業務

<ご参考 :SMA(セパレートリー・マネージド・アカウント)について>

米国で、ERISA法(従業員退職所得保障法)の制定と手数料自由化を受けて、1970年代後半から導入されたラップ口座が発展・進化した資産運用サービスです。

投資家は、専用の口座に資産を預け、専門の運用会社に運用を一任します。

SMAでは、(1)投資プランの策定、(2)運用会社の選定・モニター、(3)顧客ポートフォリオの管理、(4)注文執行、(5)証券の保管、(6)パフォーマンス測定、(7)税金に配慮したフィナンシャルアドバイス、などのサービスが提供され、運用に投資家固有のニーズを反映させることも可能です。

米国におけるSMAの資産残高は、2003年12月末現在で5,066億ドル¹(約54兆円、1ドル=107円で換算)に達しています。

<プレミアポートに関するお問い合わせ先>

日興コーディアル証券
プレミアポート専用フリーダイヤル 0120-873-203
受付時間:平日(祝日及び年末年始除く) 9:00~19:00

¹ 出所: 米国マネー・マネジメント協会(MMI)